



〔六年生〕小学校最後の学  
行事。卒業式用の「サージュ  
」を作りました。



ひ：人や生き物、持ち物を大切にし  
が：頑張り（目標に向かって）  
し：幸せになる野市東小（みんなが）

香南市立野市東小学校

所在地 香南市野市町中ノ村770

電話 0887-54-2622

## 学校評価書を公開しました

2月15日(水)の午後、第3回学校運営協議会を開き、運営委員さん(10名)による学校関係者評価を行いました。「豊かな心の育成」「学力の向上」「学校への信頼」の3項目で、学校が作成した自己評価書と資料をもとに、今年度の取組や成果について評価をしていただきました。それぞれの項目とも、成果が上がってきており、高評価をいただきましたが、来年度以降の改善策も示されました。できあがった学校評価書は、本校Webページ(「野市東小」で検索)に公開していますので、是非ご覧下さい。

## 自己肯定感の安定を！

誰しもやる気や感情等の変化には、自己肯定感の変動が深く関わっているとも言われています。お子さんが勉強やスポーツをするにも、自己肯定感が下がってしまうと、「自分はダメだ」という負の思考になってしまいます。そうならないために、自己肯定感の向上と安定が必要です。

自己肯定感とは、以下の「6つの感」により支えられおり、どれか1つが崩れたとしても、他の感が支え合いながら自己肯定感の回復につながると言われています。

- 1.自尊感情：自分には価値があると思える感覚
- 2.自己受容感：ありのままの自分を認める感覚
- 3.自己効力感：自分にはできると思える感覚
- 4.自己信頼感：自分を信じられる感覚
- 5.自己決定感：自分で決定できるという感覚
- 6.自己有用感：自分は何かの役に立っているという感覚

学校としましては、これら6つの感をよりよい状態に保ちながら、お互いに認め合い、学び合うことができる授業等〔個別最適な学び(子ども視点)〕

と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を進め『しなやかな野市東っ子』を育てられるよう努力しています。

つきましては、家庭の方でも、自己肯定感を安定させるため、お子さんの褒め方について、以下の点に留意をお願いします。

- 1.具体的(結果でなく努力や行動を)に、すぐ褒める
- 2.感謝の言葉を入れる(スキンシップを取る)

しかしながら、叱らなければならないこともあるかと思えます。まさかとは思いますが、「愛の鞭、我が家の躰」という建前で、お子さんが親の思い通りにならないと、暴言を浴びせたり叩いたりしていませんか?! 叱り方については、「お子さんの目をしっかり見て、叱る理由を伝え、改善したら褒める」が基本です。決して、感情的になって怒鳴ったり、他人(兄弟姉妹を含む)と比べたり、叩いたりすることがないようにお願いします。(もちろん、本校教職員も同様です。)

【参照:『何があっても「大丈夫。」と思えるようになる自己肯定感の教科書』中島 輝著】

## 魅力ある学校生活アンケートより

2月下旬、全校児童対象に魅力ある学校生活アンケートを実施しました。結果は以下の通りです。

- 学校が楽しい:94.8%【2学期比 +2.7%】
- みんなで何かをするのは楽しい:96.8%【-0.8%】
- 授業に自ら進んで取り組んでいる:94.0%【-0.5%】
- 授業がよく分かる:95.6%【+1.5%】
- 学校の先生は話を聞いてくれる:98.4%【-0.4%】

2学期より少し下がっている項目もありますが、新年度もこの状態をキープできるよう、子どもと家庭、地域と共に、安心・安全な学校(学級)づくりを継続してまいります。

-----<切り取り線>-----

※ご意見・ご感想をお願いします。( )年( )組 保護者氏名( )